33 01 03 01 01 001

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　平成25年08月19日(月)

事務事業	戦没者遺族等援護事業	担当課	福祉課	担当係	福祉政策係	管理番号	3307
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト					サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	000002 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり＜保健・福祉＞	根拠法令個別計画等	深谷市戦没者遺族援護活動補助金交付要綱				
行政計画分野別施策名 中項目	000002 互いに支え合う地域社会づくり						
行政計画分野別施策名 小項目	000001 地域福祉推進体制の充実						

事業概要	毎年深谷市民文化会館において、遺族、議員、自治会長、各種団体及び市民の参列のうえ、２，５５８柱の戦没者追悼式を開催するものである。また、市遺族会等に戦没者遺族援護活動補助金を交付する。
目的 ※何のために	戦没者の追悼慰霊および戦没者遺族援護の推進を図る。
対象 ※誰・何を対象に	深谷市遺族会、深谷市遺族会を構成する各地区遺族会及び市民
手段 ※どのように	追悼式を挙行し戦没者の冥福を祈念し、哀悼の意を表す。
成果 ※何を求めるか	戦没者への追悼と平和の尊さを後世に語り継ぐことで市民の平和の意識が高まり、恒久平和活動の推進が図られる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	戦没者遺族等援護事業	1,125,936
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・戦傷病者戦没者遺族等援護	・
・戦没者追悼式の開催	・
・軍人恩給欠格者援護	・
・戦没者遺族会への補助金交付	・
・	・
・	・

２．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区　分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	3,011,000	2,685,000	1,967,000	1,297,000	1,453,000	1,608,000
	決算額	2,604,043	2,538,287	1,567,074	1,093,586	1,125,936	0
	財源内訳 国支出金	0	0	122,880	0	0	0
	財源内訳 県支出金	0	0	0	0	0	0
	財源内訳 地方債	0	0	0	0	0	0
	財源内訳 他特定財源	0	0	0	0	0	0
	財源内訳 一般財源	2,604,043	2,538,287	1,444,194	1,093,586	1,125,936	1,608,000
人件費	従事職員数(人)	0.18	0.18	0.15	0.32	0.37	0.38
	人件費相当試算※１	1,538,174	1,460,328	1,157,100	2,460,800	2,824,950	3,000,480
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		4,142,217	3,998,615	2,724,174	3,554,386	3,950,886	4,608,480

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
□	活動指標１	追悼式案内状発送枚数	目標値	枚	2,145.00	2,145.00	2,145.00	2,145.00	1,895.00	1,895.00	□
			実績値		2,083.00	2,053.00	2,062.00	1,962.00	1,895.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			遺族及び関係団体会員数						
		遺族他参列者数									
■	成果指標１	追悼式出席率	目標値	%	21.00	21.00	21.00	21.00	21.00	21.00	□
			実績値		21.30	20.80	15.70	16.10	15.90	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			平成２０年度実績値						
		出席者数÷案内状送付枚数									
■	成果指標２	遺族の出席率	目標値	%	13.00	13.00	13.00	13.00	13.00	13.00	□
			実績値		12.70	12.60	9.40	9.90	9.60	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			平成２０年度実績値						
		遺族出席者数÷案内状送付枚数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 平成２４年度は、遺族１，８９５人の関係者に案内通知を発送し、１０月２３日に追悼式を挙行することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 戦没者の冥福を祈り追悼式を挙行したことにより、恒久平和活動の推進が図られた。 追悼式の全出席者は３０２人、うち遺族の方１６００人に案内状を発送し出席者は１５４人であった。また、遺族団体の会員相互の親睦と地域福祉の増進が図られた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	福祉政策係長　岩田展雄

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	戦没者追悼式は遺族の高齢化により参列者が減少してはいるが、恒久平和を願う活動として継続して行く。 遺族団体の行政への依存が強くなっているため、団体に対し自主運営に向けた指導を行う。
達成状況 及び その効果	遺族の高齢化等により参列者が減少してはいるが、戦没者追悼式の開催により戦没者への追悼と平和の尊さを後世に語り継ぐことができた。記念品については前年度までお線香であったが、今年度から変更した。 遺族会の会議や総会の運営については、少しずつではあるが自主的な運営を行うなど改善が図れた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	戦没者遺族等援護事業	担当課	福祉課	担当係	福祉政策係	管理番号	3307

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
■ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

遺族の参列者が年々減少しているが、戦没者への追悼の意を表する戦没者追悼式を開催したことで平和の尊さを語り継ぐことができた。ただし、今後は職員の労力負担を軽減できるような方法（一部委託等）を検討していく。
遺族会の運営を支援するため遺族団体に補助金を交付し地域福祉の向上が図れた。

評価者	福祉課長　原　常博

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

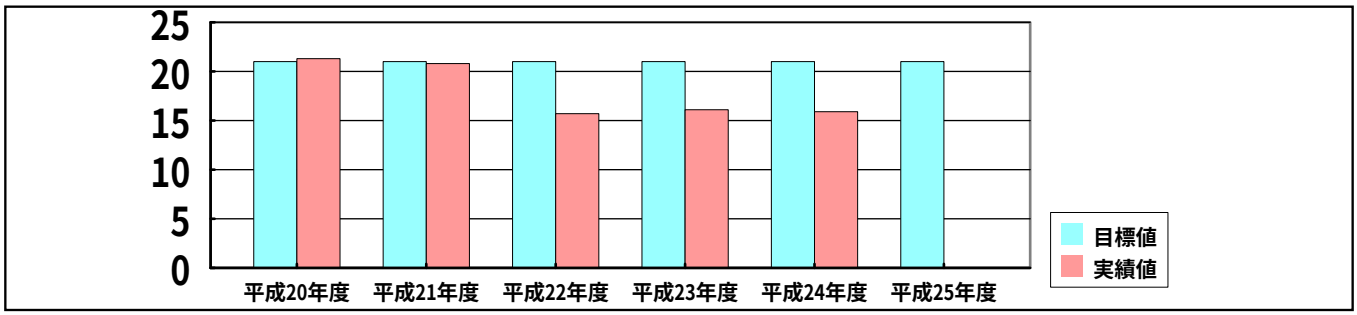
改善・改革案	戦没者追悼式に係る職員の労力負担の軽減（業務委託）については、会場設営や係員の配置といった運営方法について委託できるか調査し、可能なものから委託していく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

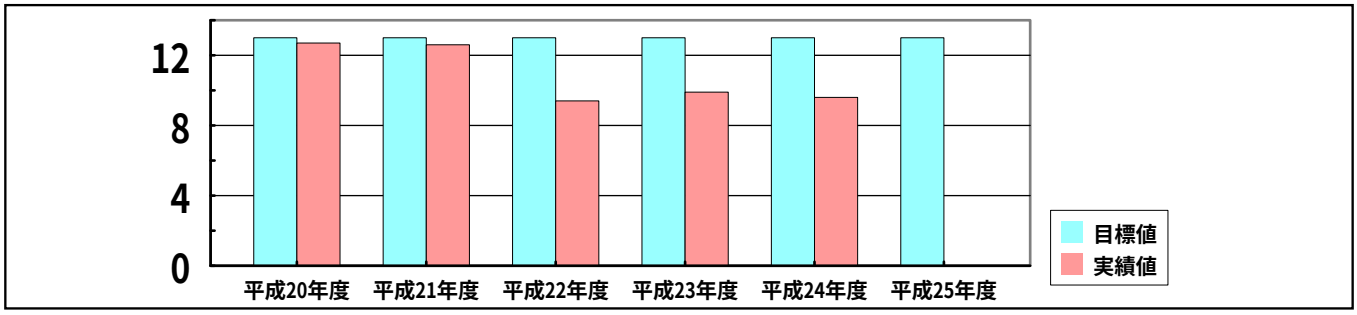
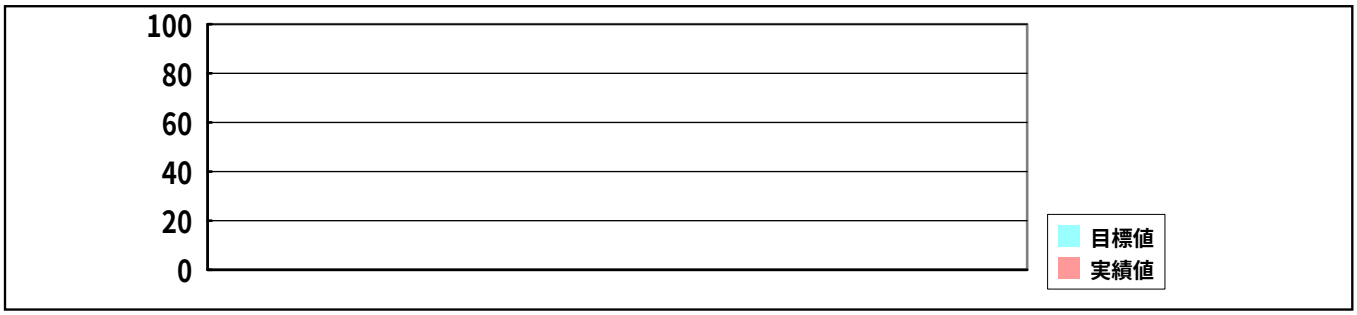
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	追悼式出席率



区分	成果指標２	指標名	遺族の出席率



区分		指標名